

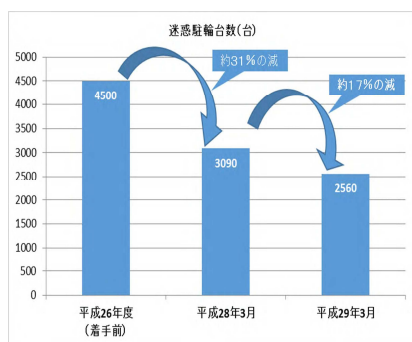
02

実は「安全・安心」が広がりつつあるまちなのです。

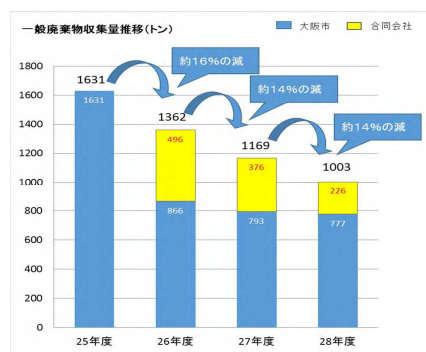
今後も防犯・犯罪抑止・環境美化・イメージアップを推進

西成について「危ない」「こわい」というイメージがあるようですが、大阪府警の犯罪認知件数をみると24区で6番目。犯罪7手口に関しては、この4年で34.5%も減少しています。とくにこの1年の萩之茶屋地域の認知件数は区内でも低い状況です。**01**で紹介した調査でも、「こわい」と思う子どもは27%と比較的低い割合でした。2008年にはじまった地域主体の「覚せい剤撲滅運動」、2012年の西成特区構想を契機とする行政や警察の取り組みによって、覚せい剤売買をはじめ違法露店と賭博場は、いまやまちなかで見かけなくなりました。

特区構想における環境整備の取り組みによって、H25年度からの4年で不法投棄ごみの収集量が4割も軽減し、違法駐輪数も着手前に比べて半分近くに減少しました。調査でも、特区5年の変化として、ごみの不法投棄が少なくなったことについて7割を超える人が良くなっていると感じ、駐車場・通学路整備が6割、結核対策・防犯犯罪抑止に関して半数近くの方が良い傾向だと受け止めています*。実際、結核対策も成果が上がっており、社会医療センター建替えに伴って「地域医療」も積極的に推進される予定です。この流れを止めず、今後も継続した防犯まちづくり・環境美化・イメージアップの推進は必須です。



あいりん地域の不法投棄ごみ収集量



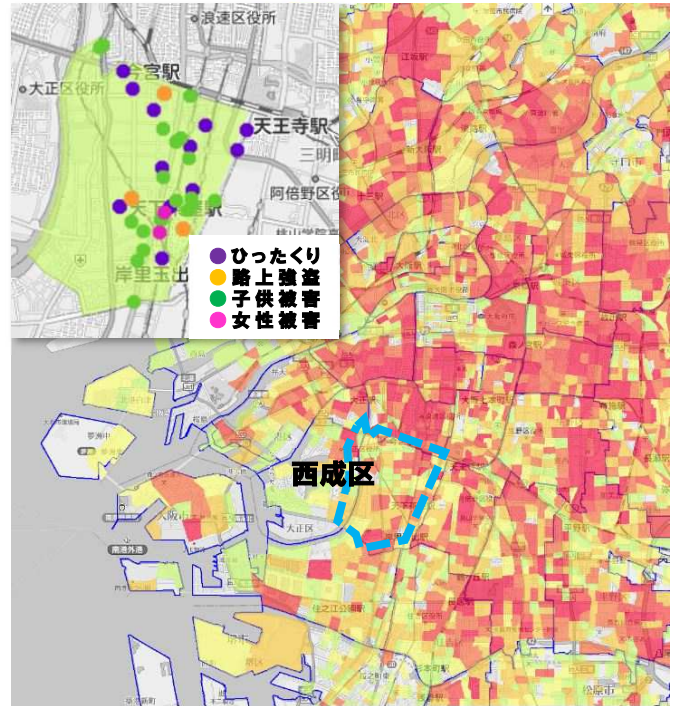
あいりん地域の迷惑駐輪台数

西成署犯罪認知件数の経年変化(府警 HP)

犯罪手口	H25年	H26年	H27年	H28年
ひったくり	30	43	37	23
路上強盗	12	9	19	14
オートバイ盗	47	74	44	29
車上ねらい	315	317	217	197
部品ねらい	139	139	102	71
自動車盗	52	55	25	15
自転車盗	909	869	730	606
7手口計	1504	1506	1174	955



地域が連携した覚せい剤撲滅キャンペーン



大阪府警犯罪発生マップ(府警)HP

http://www.machi-info.jp/machikado/police_pref_osaka/index.jsp?lat=34.64270848&lon=135.5041219


新病院立面図のイメージ

階数	面積	病棟面積	高さ	配置
5F	902.2㎡	2,725㎡	3.8m	療養病棟(30床:4床×7室、個室×2床)等。
4F	900.1㎡		3.8m	一般病棟(内科系25床:4床×5室、個室×5床)(うち感染症対応病床2室:対象患者不在の場合重症個室等に使用)等。
3F	922.3㎡		3.8m	一般病棟(外科系25床:4床×5室、個室×5床)(外科・整形外科)(うち感染症対応病床2室:対象患者不在の場合重症個室等に使用)等。
2F	1,133.7㎡		4.45m	手術部門、リハビリ室、会議室(災害時対応室を兼ねる)、訪問看護室、厨房、事務室等管理部門。
1F	1,152.7㎡		4.3m	外来(内科・外科・整形外科・泌尿器科・精神科・皮膚科)、医事課、薬局、臨床検査室、放射線室、採血・点滴室、栄養相談室、医療福祉相談室(地域連携室)、保安員控室(夜間受付)、電気・機械室等。
計	5,011.0㎡		20.15m	

※鉄骨造5階建て。一般病床50床(内科系25床、外科系25床)、療養病床30床、計80床。

旧萩之茶屋小学校跡地に新しく建設される大阪市立社会医療センター

西成区における結核対策(H.30 大阪市) 新登録患者の推移(平成21年新登録患者数を100として)

